

関東支部総会・懇親会開催される

昨年12月2日(土)千代田区麹町の東京グリーンパレスに於いて、第22回関東支部総会・懇親会に、関東支部会員の他、学校、本部、中京と関西支部、姉妹校並びに北國新聞社の来賓をお迎えし、総勢22名の参加により5年ぶりに開催されました。

総会は物故者への黙祷、中屋豊司支部長挨拶の後、山崎秀雄本部長、室田昌一学校長が祝辞を述べられた。また、事業報告と会計報告・

二次会では18名の方が参加され、懇親会とは異なる雰囲気、賑やかに、楽しい時間を過ごすことができた。

次回の総会・懇親会は今年11月30日(土)に決まりました。

第27号
令和6年7月

関東たより

小松工業高校同窓会関東支部

発行責任者 中屋 豊司

監査報告の後、新役員・幹事(2ページ参照)の紹介があり、代表して早戸三郎副支部長の挨拶があった。

懇親会は参加者最長老の山本幹夫氏の乾杯で始まり、村先憲之本部顧問、馬場健二関西支部長、藪卓二中京支部長、寺本哲小松商業高校同窓会関東支部長、小川剛北國新聞社東京支社次長の挨拶の後下出純央先生の学校報告を受け、楽しい懇談が行われた。皆さんの近況や思い出に話がはずみ楽しい時間を過ごしました。

恒例の抽選会では、来賓の方より頂いたお土産及び幹事が持ち寄った景品を抽選により全員にプレゼントされ、最後は全員による校歌斉唱で終了し、次回1年後に元気に再会することを約束してお開きとなった。

前列左から
小川・馬場・寺本・山崎・室田・中屋・村先・藪
後列左から
石川・紙本・富本・山城・高田・藏・早戸・寺越・沢田・山本・村井・岡本・神田・下出 ※敬称略



※会員より来賓の出席が多くなつたのは初めてでしたが、今年は大勢の方の参加をお待ちしております

- ご来賓の方々下記13名
- 小松工業高校 室田昌一 学校長 下出純央 先生(H2 工 A22) ※残念ながら藤崎教頭先生は欠席でした
 - 同窓会本部 山崎秀雄 会長(S44 工 A1) 村先憲之 顧問(S41 工 E1-2) 岡本敏 庶務幹事(S46 工 A-3) 沢田貞 会計幹事(S46 工 A-3)
 - 関西支部 馬場健二 支部長(S44 工 A1) 山城功 幹事 (S39 実 M12-2)
 - 中京支部 藪卓二 支部長(S46 工 M6-1) 高田栄司 会計幹事(S46 工 A3) 藏弘勝 会員 (S62 工 E22-2)
 - 小松商業高校 寺本哲 同窓会関東支部長 (S35 商業科)
 - 北國新聞社 小川剛 東京支社次長、営業部長

支部会員の出席は下記の9名

山本幹夫(S35 実 E8) 石川隆治(S39 実 M12-2) 早戸三郎(S43 工 E3-1) 富本睦生(S43 工 E3-2) 中屋豊司(S44 工 A1) 神田茂樹(S46 工 A3) 村井貞憲(S46 工 A3) 寺越健太郎(S47 工 A4) 紙本樹希 (H23 工 MS)

※今回初めて集合写真を先に撮影し、懇親会途中で配ることができました。
ネームプレートに出身中学を記入してもらい、地元の話題に花を咲かせてもらいました。

◆総会 12時〜 司会 寺越健太郎 総務幹事

1. 開会宣言

2. 逝去会員へ黙祷

3. 支部長挨拶 中屋豊司 支部長

4. 来賓へ挨拶

小松工業高校同窓会 山崎秀雄会長

小松工業高校 室田昌一校長

5. 事業報告・会則変更 寺越健太郎 総務幹事 総会開催を年1回とする変更が承認された

6. 会計報告 富本睦生 会計

7. 会計監査報告 石川隆治 会計監査

8. 新役員・幹事(案紹介) 早戸三郎 副支部長

9. 閉会宣言

◆総会以降の新役員・幹事は以下のとおり

支部長…中屋豊司

副支部長…早戸三郎

総務幹事…寺越健太郎

会計幹事…富本睦生, 村井貞憲

会計監査…石川隆治

幹事…飴山善昭、星野醇蔵、西川守、坂山盈、橋本昇、木下繁晴 ※逝去された3人と

辞退された5人が退任

◆懇親会 13時〜 司会 寺越健太郎

1. 開会宣言

2. 乾杯 山本幹夫前幹事

3. 来賓へ挨拶

小松工業高校同窓会 村先憲

之顧問

同関西支部 馬場健二支部長

同中京支部 藪卓一支部長

小松商業高校同窓会関東支部 寺本哲支部長

北國新聞東京支社次長 小川

副営業部長

4. 学校報告 下出純央先生

5. ご懇談

6. 抽選会

7. 校歌斉唱

8. 中締め 早戸三郎副支部長

※会場を移して15時より2次会



山崎会長



室田校長



校歌斉唱で壇上に並んだ皆さん



それぞれ懇親会と2次会の風景

会員投稿



紙本樹希

2008年機械システム科卒業の紙本樹希(しげき)と申します。今回の関東だよりで文章を書かせていただけたことになったので、拙い文章で恐縮ですが思う事を書いていこうと思います。まず初めに私の自己紹介を致します。小松市出身で高校在学中はバレーボール部に所属しておりました。高校卒業後は愛知県の大学へ進学し、卒業後も地元へは戻らず就職しました。そのまま愛知県、次に東京都、そして大阪府で勤務し、昨年再び東京都に戻ってきました。現在は関東支部に参加させていただいております。そもそも私が参加させていただいた経緯ですが、大学に進学した際に中京支部長の教様にお声をかけていただき、中京支部の懇親会に参加いたしました。当時は何も分からず参加させていただいたのですが、初めて地元を出てきた私に諸先輩方は優しく色んな話をし

て頂いた思い出があります。しかしそれ以来同窓会に参加する機会が無いまま何度か転居し昨年東京に来ました。そしてせっかく東京に来たので何か新しいことを始めようと考えたときにこの同窓会のことを思い出しました。すぐに藪様に連絡し関東支部と繋いで頂き、昨年の関東支部の総会に参加しました。

参加して驚いたことは、20、

50代の参加者がほとんどいなかったことです。私の次の年代は60才代と、ほとんど大先輩の集まりになっていました。このままではせっかくの同窓会が本当に後数年で終わってしまう未来が想像できてしまいました。それが本当に勿体無いことだと感じたので今自分に何かできることはないかと思ひ参加させていただいています。

私は仕事柄50代以上の方と会うことが多く、いつも色々な経験を聞かせていただいています。それは自分にとって非常にいい経験になっているといつも感じており、そんな世代の方々が参加している同窓会に非常に価値を感じています。確かに今参加していない方々からすると、自分の世代の参加者

もおらず面白そうではないと感じる気持ちもわかります。私も自分と近い世代が集まれば更に面白い会になると感じていますし、人が集まることで参加者にとってのメリットも増えていくと思います。だからこそ、この文章を目にした人が周りの人に声をかけていただき、関東だけでなく各地域に同窓会があることを知っていただけたら嬉しいです。

世代関係なく地方の同じ高校を出た人間が違う地域で集まれる事自体なかなかありませんし、やろうと思ってもなかなかできないと思います。この同窓会は母校からの支援も受けて運営できています。地元を出て色々な経験をした人たちが集まり、一人一人が助け合える会になることを願ってこれから活動していきますので、皆様どうぞよろしくお願いいたします。

この文章を読んで下さった人が何人いるかは分かりませんが、もし少しでも興味を持ってくださったらぜひ一度ご連絡いただけますと幸いです。卒業生全員にとって同窓会を価値ある会にしていくためにも、全員が興味を持ち、関わっていくことが必要だと

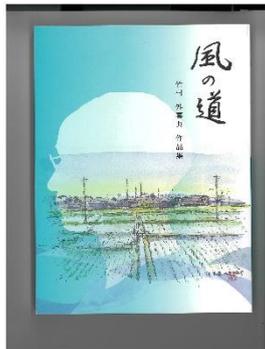
思います。最後までお目通しいただきありがとうございます。何卒よろしくお願い申し上げます。

自費出版の紹介

竹村外喜典さん

※逝去会員の自費出版の書籍発行のお知らせ

4年前にお亡くなりになった竹村外喜典さん（S21年機械卒）が生前自らまとめられた随筆が昨年奥様とご子息のご尽力で出版されました。「風の道」と題された書籍になります。



納められている随筆は

「私の名前」

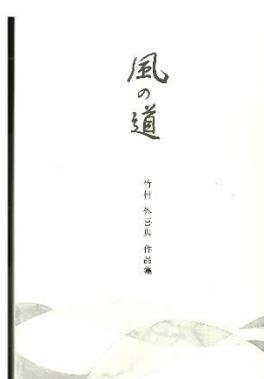
「戦いすんで日が暮れて」

「春一番の吹いた日」

など44点が納められ、全310ページになるものです。

昨年の関東支部総会でも紹介をさせてもらい2冊を母校

にも持ち返ってもらいました。その書籍に掲載されたご本人と奥様の写真です。



以下は奥様から12月の総会前にいただいた手紙です。

10月に入りようやくよく涼しくなりました。

夫竹村外喜典は文章を書くのが趣味の一つでした。

15年くらい前でしたか、九段の昭和館で工業同期の学徒動員の写真を見つけ、年一回位片片津温泉に集い楽しんで居ました。

4年前に亡くなりました。

「風の道」

夫は自ら一冊にまとめた途中になっており、ようやく出

版いたしました。

能美市大浜町生まれで、こよなく故郷が好きでした。

どうぞよろしかったら読んでください。

竹村 昭子

◆弓道部

昨年12月23日に全国高等学校弓道選抜大会の応援に中屋支部長と2人で行ってきました。

東京の足立区の綾瀬にある東京武道館で3日間行われ、初日に個人戦に2選手が出場し、各自4本の投射に対し3本の中で予選通過だったのですが、二人とも残念ながら2本に留まり予選通過はなりませんでした。

終わったあと引率の2人の先生と団体戦に出場する選手を含め挨拶をさせていただきました。OBが駆け付けたことに対し引率の前田先生から生徒への「君たちがこうして大会に出場して活躍できるのもOBの方々のお陰でもあることをありがたく思いなさい」という発言があり、応援に駆け付けた甲斐があったと胸を熱くしました。（記 寺越）



選手5人と先生と記念写真

石川県人会会長から

石川県人会会長石田寛人さんから届いた小松実業の思い出



日頃、県人会では、ひとかたならぬお世話になり、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年12月2日の小松工業高校同窓会関東支部の総会・懇親会にお招き頂いたにもかかわらず、お目にかかった際、はつきりしないご返事をしたこと、深くお詫び申し上げます。

実は、11月末から12月初めにかけて、石川県人会は、ベトナム

△石川県人会と交流を図るため、ホーチミン市などを訪問する計画を進めており、もともとは12月1日が帰国予定日だったので、そのうならば、あるいは、当日会場に

参上できるかと思つて参りました。しかるに、ベトナム訪問が11月28日から12月3日までと決定して、12月2日は、私は日本にいないことになってしまいました。そんなことで、お招きに参上できないこと、どうか御寛恕頂ければ幸甚に存じます。

私の家は京町の河岸端(カシバタ)通りに面しており、毎朝、小松実高の生徒さんが、大勢、家の前を歩いて登校されるのを見て育ちました。

黒いアンダーシャツのユニフォーム姿の実高野球部の皆さんが、平田監督の指導の許に芦城公園球場で活躍されるのをよく見に行きました。

近所では、材木町の関戸昌郎さん、京町の武田剛さん達、実高で学んだ方々から大きな影響を受けて参りました。関戸さんの応援団長姿をまぶしく見上げておりました。

私の同級生で音楽家の尾坂尚子

さんの父君の尾坂宏先生は英語教師として実高の教壇に立つておられました。

東京での県人会や関東大小松会の活動で、大勢の実高、工業高校御出身の方々にお世話になつてい

るのは申すまでもありません。そんなことで、懐かしい実高、工業高校の集まりに声を掛けて頂いたのは、本当に嬉しいことでしたが、そんな事情になりましたので、当日はやむなく失礼させて頂きました。

※石田寛人さんが会長を務めている石川県人会は毎年秋に「いしかわ県人祭 in 東京」を椿山荘で開催しており、今年も10月25日(金)に840名参加を目標に開催されます。当支部もその実行委員として活動しており、今年も寺越総務幹事が参加しました。

同窓会の動き

●関東支部の今後の予定

・9+11月：幹事会

・次回総会・懇親会は

2024年11月30日(土)

となります。12時より、会場はこれまでと同じ東京グリーンパレスで行います。

●本部

・9月14日予定総会・懇親会

●中京支部

・8月5日総会・懇親会

●関西支部

・10月12日予定総会・懇親会

幹事会報告

関東支部幹事会では、今後の総会と関東だよりのあり方を議論しました。ネットによる連絡やラインやホームページによる情報開示に今後切り替えて行こうという提案があり、支部経費の軽減の意味でも近い将来に実施したいと思つています。また経費削減の第1弾として、総会案内に去年とこの後送る今年の方で2年続けて返信ハガキが来なかった方は今後関東だよりも総会案内もお送りしないこととしました。ご了承ください。

※昨年の総会開催案内の返信ハガキが未返信の方が約60%いらっしゃいました。なお関東だよりは同窓会hpからもご覧いただけます。

<http://kth-dousenkai.net/>

◆会員逝去のお知らせ

・毛登利 外男(S22年機械卒)

令和2年3月21日

・南出 雄伸(S22年機械卒)

令和4年11月12日

・木村 茂弘(S23年機械卒)

2019年(月日不明)

・道畑 富夫(S24年機械卒)

平成31年4月7日

・渡辺 驩(S24年機械卒)

令和4年12月21日

・片桐 武(S24年機械卒)

令和3年4月(日にち不明)

・森中 重利(S26年電気卒)

令和4年4月2日

・富田 隆(S41年電気卒)

令和4年12月11日

〓冥福をお祈りいたします

関東だよりは、関東地区在住の同窓会会員のために発行しています。ご意見、ご投稿(800字から1000字程度で、仕事・趣味・家族・最近思うこと等)又は住所を変更された方、紙面広告を希望される方は下記までご連絡ください。併せて有志の方からの寄付金も募集しておりますので、よろしく願います。

編集担当 寺越 健太郎

住所：〒194-0022 東京都町田市森野 1-1-21-206

TEL・FAX：042-739-1875 携帯：090-4246-5833

mail：ken.terakoshi0724@yahoo.ne.jp